

## 第7回 弟子屈町子ども・子育て会議てん末

日 時 平成28年9月2日（金）午後3時00分  
会 場 弟子屈町役場 3階 委員会室

### 日 程

1. 委嘱状交付  
欠席2名を除く10名に交付  
(欠席者には後日事務局で配付)
2. 町長挨拶
3. 自己紹介  
(委員及び事務局)
4. 会長及び副会長の選出（互選）  
会 長 竹森 英彦 氏  
副会長 萩原 寛暢 氏
5. 弟子屈町子ども・子育て会議について  
(事務局説明)
6. 議案審議
  - (1) 平成27年度子ども・子育て支援事業計画の事業評価及び達成率について  
別紙
  - (2) 幼保連携型認定こども園について  
別紙
  - (3) その他

## 別紙

### 質疑内容

- Q. マタニティ教室 OB 会はなぜ未実施だったのか？  
A. 希望者がいなかったため、28年度は実施をしませんでした。
- Q. 4歳半健診の具体的な内容は？  
A. 身長体重測定のほか、発達支援センターの職員が個別に対応し各種検査を実施します。
- Q. 4歳半健診を実施しているのであれば、目の発達を検査する項目を設けてほしい。  
A. 視力検査は3歳児健診で実施しているが、特殊なケースにも備えられるよう検討していきます。
- Q. もっとアンケート調査等を行い、保護者の意見を施策に反映させることでより細かなケアを行うようにする方がよいのではないか。また、町が行っている子育て支援の施策の周知を進めるべきではないか。  
A. 子ども子育て計画のみのアンケートは現在行っていないが、検討していきたいと考えています。広報についてはまちづくり政策課と協議し、周知を進めていくよう取り組んでいく予定ですが、まだはっきりとは定まっていません。子ども発達支援センターでは保護者の意見を聞いた上で、他町から専門の職員を招き、様々なケースに対応できるようにしています。併せて学校とも連携し、多角的な活動を行っています。
- Q. 支援センターが学校側から相談を受けることはあるか？ またはその逆は？  
A. 学校側から相談を受けることはありますが、基本的に支援センター側から学校側へ相談をするというようなことはありません。
- Q. 結果ありきで事業計画がつけられている危惧はないのか？  
A. 事業計画はこれまでの子ども・子育て会議で出た意見を反映して作っているため、そういったことはありません。
- Q. 前年度との比較検討ができていない。  
A. 評価は今回初めて行うものなので、前年度との比較はできません。来年以降には比較検討ができるようにしていきます。
- Q. 弟子屈町が行っている子育て支援政策をもっとアピールしていくべきではないか？  
A. 検討します。
- Q. もっと事業報告の中身を知りたい。事業実績の書き方が簡単すぎる。  
A. より詳細な情報を記載するようにします。
- Q. 事業評価で「計画通り実施」となっているのに、達成率が50%というのはおかしいのではないか？  
A. 評価の仕方については伝わりづらい部分が見られた為、次回までによりわかりやすい評価方法を考えさせていただきます。

Q. 幼保連携型認定子ども園について

A. まだ検討している段階である為、はっきりとした説明はできません。現段階では、幼保連携型認定こども園という将来像を模索している段階に過ぎず、情報の独り歩きを避けたい為詳細な発表はできませんが、次回の会議までには方向性を提示できるようにします。保護者の間では、変化を心配するような声も上がっているようですが、そういった不安をいち早く払拭できるようにしていきたいと考えています。